

寮便り 第7号

2025年 11月30日発行

【近況報告】

肌に触れる風もだんだんと冷たくなり晩秋の気配を感じられるようになりました。

保護者の皆様におかれましては、いかがお過ごで しょうか。平素から寮運営にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

11月10日に行われた追悼式では、インフルエンザや発熱者の増加に伴い、急遽チャペルからの配信になりました。高校2年生の役員が、確実に後輩に指導を行っていたので、焦ること無く「高校2年生4名、中学男子1名」・高校1年生以下が「寮聖歌隊」として、祈りの歌を心を込めて歌ってくれました。

11月12日には、火災避難訓練を寮でも実施しました。小崎寮・三木寮、それぞれの避難場所に定められた経路を冷静に避難することが出来ました。訓練を通して【自分の命は自分で守る】ことの重要性や、避難【方法・経路・場所】を事前に確認すること等を学びました。

11月14日から通学生の希望者による宿泊体験が始まりました。小崎寮に高校1年生が1名、宿泊体験を通してコミュニケーション能力や自主性を養い、自己管理能力（起床・就寝・食事・学習）を身につけ、目標達成に向けて頑張りました。

【寮の日常】

4月に入学した新入生も半年が過ぎ、寮生活にも慣れさまざまなことができるようになりました。一方で行事や部活に追われ、生活面・学習面においても不規則になってしまう生徒も見受けられます。

これからは「やらされている」ではなく「自分がやるべき」という意識が生まれ目標達成へのモチベーションが向上し、主体性な行動が出来るように私達寮監も支援して参ります。

追悼式（練習）の様子



追悼式（本番）の様子



4月に入学から半年が経った三木寮高校1年生に、寮生としての今の気持ちを、尋ねてみました。

ニックネーム ここここ

生活習慣も見直せて、友達と楽しみながら成績アップを目指して頑張ってます。

寮生

入寮して約半年が経ちますが、寮では自分の事以外にも掃除や当番など寮の事を、自分達ですので集団生活をする上での責任感や自立心を育てるなど実感しました。これからも充実した生活を送れるようにしたいです。

M. I

寮に入って半年が経ち、自分の中で一番楽し時間は、友達と笑いながら食事を見る時間です。これからもその時間を特に大切に過ごしていきます。

寮生

私は寮に入ってとても良かったと思います。父に学生時代寮に入っていた頃の話を聞いて、最初は心配や不安がありました。三木寮の皆、優しく自分を受け入れてくれたので、充実した日々が過ごせています。

O. S

私は中学3年間、同学年が寮にいなかったので、ほぼ一人で過ごしていたので、高校で同学年が増えることに抵抗でしたが、皆優しい人で本当に楽しいです。

寮生

最初は緊張していましたけど、今では慣れてきて友達と会話したりして、楽しめています。

《12月寮行事予定》

22日から年末大掃除の週

23日クリスマス会

